

年間授業計画 【様式1】

教科 理科		科目 生物基礎		対象 年次 組 4年選択		単位数 2
科目担当者 佐藤 遊						
身に付けられる力		実習・実験を通して、身近な現象を、科学的に観る力を養う。 生命の大切さ、身体のおもしろさを学び、健康に留意する力を養う。				
学期	月	授業 時数	単元名	学習活動	身に付けられる力	
1 学 期	4	8	生物にみられる多様性と共通性	<ul style="list-style-type: none"> ・植物を観察してスケッチし、ペアやグループで考察することで考えを深める。 ・ペアやグループで考察することで考えを深める。 ・実験を通して、ペアやグループで考察することで考えを深める。 ・自分の考えやグループの考えを発表する。 	物事を科学的に見る力、 考える力 周囲と協力して取り組む力 人に伝える力 聞く力	
	5	10	体内環境の維持			
	6	8	免疫			
	7	6	1学期の復習			
	8	0				
2 学 期	9	8	植生と遷移	<ul style="list-style-type: none"> ・演示実験を通して、ペアやグループで考察することで考えを深める。 ・演示実験を通して、ペアやグループで考察することで考えを深める。 ・演示実験を通して、ペアやグループで考察することで考えを深める。 ・演示実験を通して、ペアやグループで考察することで考えを深める。 	物事を科学的に見る力、 考える力 周囲と協力して取り組む力 人に伝える力 聞く力	
	10	8	気候とバイオーム			
	11	6	生態系と物質循環			
	12	6	生態系のバランス			
3 学 期	1	6	刺激の受容の仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・解剖を通して、ペアやグループで考察することで考えを深める。 ・生物に関する課題について調べ、自分の考えやグループの考えを発表する。 ・自分の考えやグループの考えを発表する。 	物事を科学的に見る力、 考える力 周囲と協力して取り組む力 人に伝える力 聞く力	
	2	8	調べ学習			
	3	4	1年間のまとめ			
		0				
合計時数		78				
教科書 副教材		新生物基礎（第一学習社）				
評価の観点と方法		観点：まじめに学習活動に取り組める点を評価する。知識の修得状況を評価する。出席状況を評価する。 評価方法：提出物、授業への取り組み、小テスト、定期考査				
特記事項等						